

整理番号 2022M-105
補助事業名 2022年度 九州Earth戦略推進のためのオープンイノベーションによる新事業創出 補助事業
補助事業者名 一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

九州地方成長産業戦略(九州Earth戦略)や広域連携に基づき、中堅中小企業・中核企業・ベンチャー企業の持続的な発展を目指し、これまで蓄積してきたコーディネータによる企業調査活動データベースを活用した、新事業の創出、国プロ案件の発掘及び事業化支援を促進し九州の産業振興・活性化、先導地域九州の実現に寄与する。

(2) 実施内容

事業全体を統括・管理する位置づけとして「事業推進委員会」「コーディネータ会議」を設置し、コーディネータ活動やブラッシュアップ研究会による技術開発支援を実施してきた。活動状況の把握、対応方法の協議、連携強化及び活性化等を行い、効果的な活動を図ることができた。

・事業推進委員会

事業推進委員会を年2回(6/24、2/10)開催。第1回事業推進委員会は、機械工業振興チャレンジ研究調査(公募)の審査を行い5件採択した。さらに「2020年度自己評価Ⅱ」の審議・承認した。第2回事業推進委員会においては、機械工業振興チャレンジ研究調査(公募)の研究調査報告会を行い、評価及び事業化に向けたアドバイスを受けた。さらに「2022年度自己評価Ⅰ」、「2023年度JKA補助事業」について審議・承認した。



【事業推進委員会開催風景】

・コーディネータ会議

コーディネータ会議を年4回(5/19、9/1、12/6、3/7)開催し、活動状況の把握、対応方法の協議、連携強化及び活性化等、効果的なコーディネータ活動を図ることができた。

また、コーディネータ活動で発掘したニーズ案件のうち、マッチング移行できていない案件について、検討・評価し対応策を企業へフィードバックすることができた。



【コーディネータ会議開催風景】

・コーディネータ活動

コーディネータ活動により発掘したニーズのマッチング件数については、目標17件に対して26件と目標を達成した。うち大企業マッチング件数は目標3件に対して1件と目標を下回った。ブラッシュアップ研究会の件数については、目標20件に対して18件(継続案件を含めると22件)、ブラッシュアップ研究会の開催回数は目標60回に対して54回開催で、コロナウイルス感染拡大のためコーディネータ活動が制限を余儀なくされたこともあり、目標値を下回った。



【ニーズ・シーズ・マッチング調査風景】



【ブラッシュアップ研究会開催風景】

・セミナー・ニーズ発表会・成果報告会

セミナー(2/22)は成長志向型の中堅・中小企業、イノベーションを秘めたスタートアップに対し、マッチングの機会を提供し、新領域進出や新市場創出に向けた事業創出をサポートする場として開催し、会場とオンラインの同時開催で252名の参加であった。

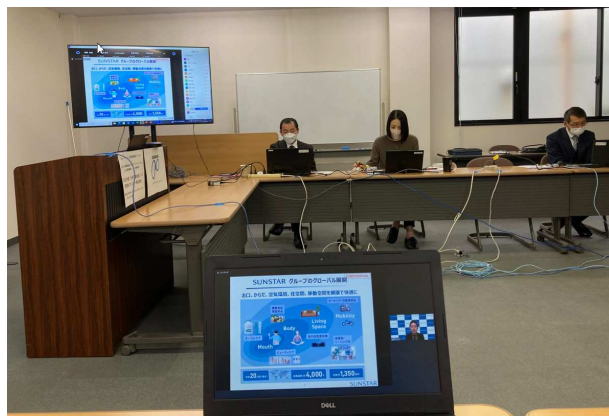
ニーズ発表会(12/8)は、サンスター(株)より2分野16件のテーマの紹介があり、36名の参加があった。なお、ニーズに対する提案(応募)は5件であった。

成果発表会(10/7)はJKA補助事業内で実施している機械工業振興チャレンジ研究調査委託機関による研究成果を広く紹介し、24名の参加であった。

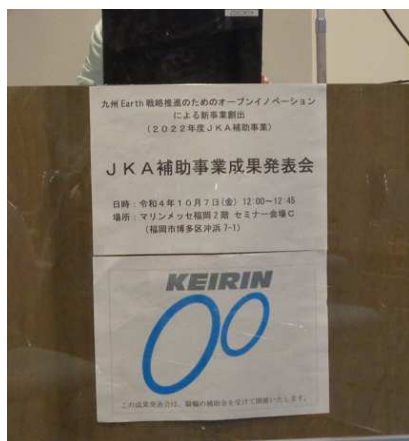
セミナー・ニーズ発表会・成果発表会については、目標は参加数延べ100名、満足度80点に対して、参加者数312名、満足度85点と目標を上回った。



【セミナー開催風景】



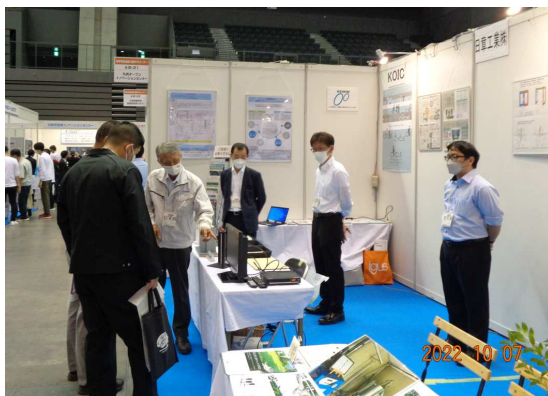
【2022年度ニーズ説明会開催風景（オンライン開催）】



【JKA補助事業成果発表会開催風景】

・展示会出展

JKA 補助事業を活用し、研究開発・事業化を支援している当財団の支援事例および、九州域内中小企業の技術や製品等のPRし、販路開拓や業務提携等事業展開のチャンスを広げるためモノづくりフェア 2022(マリンメッセ福岡 2022. 10. 5~7、来場者 20, 380人)に出展し、販路開拓や業務提携等事業展開のチャンスを広げるための支援を行うことができた。



【モノづくりフェア2022出展風景】

・総括

事業の実施結果については、コロナの影響もあり、大手企業ニーズマッチング件数、ブラッシュアップ研究会発足件数において目標を下回っているものの、事業創出1件、国プロ等への提案数については目標5件に対し実績23件と目標を大きく上回るなど、コーディネータ活動から事業化までのプロセスにおいて大きな成果を出しており、全体として高いレベルの事業であった。

更に過去に当財団のJKA補助事業として支援した企業2社が「第9回ものづくり日本大賞」を受賞した。

九州域内の中堅・中小企業に対し、各支援機関のハブとして連携し、コーディネータ活動、研究会開催等から事業化までを一貫して支援しており、この取組は多くの中小企業から高く評価されている。

項 目		目 値	実 績
事業推進委員会、コーディネータ会議開催回数	事業推進委員会	2回	2回
	コーディネータ会議	4回	4回
機械工業振興チャレンジ研究調査(公募)採択数		5件	5件
セミナー・ニーズ発表会	参加人数	100名	312名
	満足度	80点以上	85点
技術ニーズ・シーズ・マッチング数		17件	26件
大企業ニーズマッチング数		3件	1件
ブラッシュアップ研究会数	発足数	20件	18件
	開催回数	60回	54回
国プロ等提案数		5件	23件
機械工業振興事業の創出数+成功報酬型コーディネータ引継数		3件	1件

2 予想される事業実施効果

これまでのコーディネータ活動において蓄積してきた、九州域内の中小企業のコア技術等をデータベース化したコーディネータ活動情報管理システムや、オープンイノベーションソリューションサイトを有効に活用し事業化支援を行った企業が、次のステップとして、国プロ等へ23件提案し19件が採択となっており、着実に事業化の芽を育てているといえる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

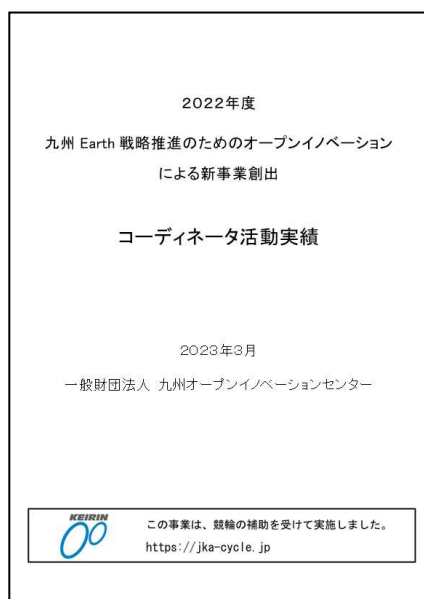
- ・ 2022年度九州Earth戦略推進のためのオープンイノベーションによる新事業創出
2022年度コーディネータ活動 《パンフレット》



- ・ 2022年度九州Earth戦略のためのオープンイノベーションによる新事業創出

コーディネータ調査報告書 《Webデータ》

(<https://www.koic.or.jp/2022/JKA/houkoku/2022matching-chosa.pdf>)

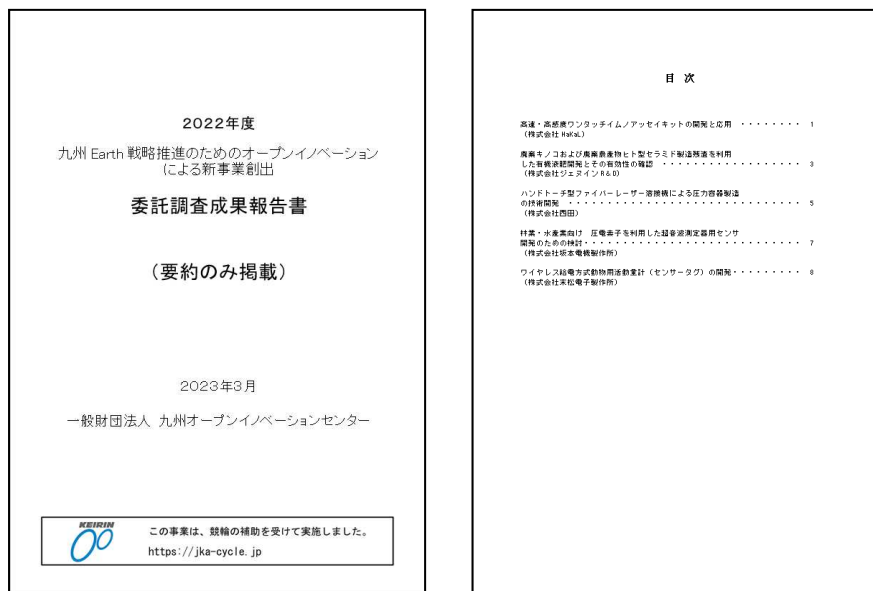


目次	
1. はじめに	P 1
2. コーディネータ	P 2-4
3. 実施概要	
(1) 調査の背景、目的	P 5-6
(2) 事業スキーム	P 7
(3) 実施結果	
①過去5年間の活動推移	P 8
②活動実績リスト	P 9-11

・ 2022年度九州Earth戦略のためのオープンイノベーションによる新事業創出
委託調査成果報告書(概要版)

《公開用》

(<https://www.koic.or.jp/2022/JKA/houkoku/2022itaku-chosa.pdf>)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター
(キューシュウオープンイノベーションセンター)

住所： 〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号

代表者： 会長 瓜生 道明 (ウリウ ミチアキ)

担当部署： 技術振興部 (ギジュツシンコウブ)

担当者名： 技術振興部長 藤好 正明 (フジヨシ マサアキ)

電話番号： 092-411-7394

F A X： 092-472-6688

E-mail： info@koic.or.jp

U R L： <https://www.koic.or.jp>